

令和5年度 FD 活動報告書

北翔大学・北翔大学短期大学部

FD 支援委員会

目 次

1. 令和5年度 FD 活動表	p. 1
2. FD 活動取り組み	
(1) 第1回 FD/SD 研修会	p. 2
(2) 第2回 FD/SD 研修会	p. 3
(3) 第3回 FD/SD 研修会	p. 4
(4) ICT 相談会「実施状況報告」	p. 6
(5) Adobe Express セミナー	p. 7
3. 授業改善アンケート	
(1) 前学期 大学・短期大学部「授業改善アンケート集計レポート」.....	p. 9
(2) 前学期 大学院「授業改善アンケート集計レポート」.....	p. 11
(3) 後学期 大学・短期大学部「授業改善アンケート集計レポート」.....	p. 12
(4) 後学期 大学院「授業改善アンケート集計レポート」.....	p. 14
4. 学生 FD 活動.....	p. 15
5. FD 支援委員会開催状況.....	p. 16

1. 令和5年度 FD 活動表

日付	FD 支援 委員会	学内活動	学外活動 ※1
4月3日(月)	第1回		
4月25日(火)	第2回		
4月26日(水)		FD/SD 研修会(第1回)	
5月~7月		前学期 授業コンサルテーション	※2
5月23日(火)	第3回		
6月8日(木)			北海道 FD・SD 協議会 総会
6月30日(金)			“つばさ” FD 協議会
6月27日(火)	第4回		
6月下旬~9月		前学期 授業改善アンケート調査	
7月25日(火)	第5回		
8月1日(火)		FD/SD 研修会(第2回)	
9月			“つばさ” 学生 FD 会議 ※3
9月~12月		後学期 授業コンサルテーション	※3
9月1日(金)			北海道 FD・SD 協議会 フォーラム 2023
9月11日(月)			“つばさ” FD ワークショップ ※4
9月26日(火)	第6回		
10月24日(火)	第7回		
11月20日(月)			
11月28日(火)	第8回		
11月下旬~2月		後学期 授業改善アンケート調査	
12月19日(火)	第9回	Adobe Express 学内セミナー	
12月中旬		学生 FD 活動報告会	※3
1月23日(火)	第10回		
2月20日(火)	第11回		
2月20日(火)			“つばさ” 合同成果発表コンテスト ※4
3月7日(木)		FD/SD 研修会(第3回)	
3月15日(金)			“つばさ” FD 協議会
3月19日(火)	第12回		
3月21日(木)		Adobe Express 講習会	
3月下旬		FD 活動報告書発行	

※1 本学加盟/協定団体については下記のとおり

北海道 FD・SD 協議会 <https://ctl.high.hokudai.ac.jp/fdsd/> FD ネットワーク“つばさ” <https://www.yamagata-u.ac.jp/gakumu/tsubasa/>

※2 開催要件に満たず未開催

※3 諸事情により開催見送り

※4 本学からの参加者なし

2. FD 活動取り組み

(1) 第1回 FD/SD 研修会

研修会名： 初任者研修会

日時： 令和5年4月26日(金) 13:10~14:40

場所： 7号棟3階 730 情報スタジオ

研修内容： ① 本学の沿革と大学を取り巻く状況

講師：教育支援総合センター長 松澤 衛

(教育文化学部 芸術学科 教授)

② 本学の教育課程と授業などについて

講師：学習支援オフィス長 新川 貴紀

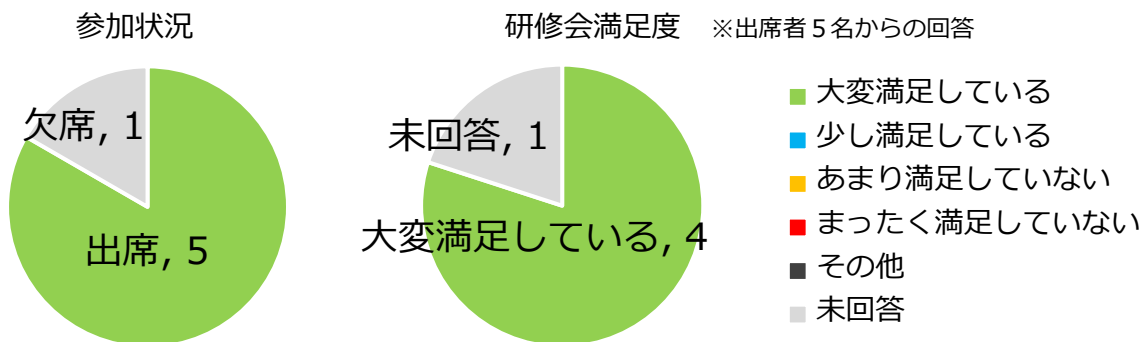
(教育文化学部 心理カウンセリング学科 准教授)

③ 本学 FD 活動について

講師：FD 支援オフィス長 松澤 衛

(教育文化学部 芸術学科 教授)

参加状況：



(2) 第2回 FD/SD 研修会

研修会名：学修成果可視化とアセスメントポリシー策定にあたって

日時： 令和5年8月1日(火) 16:30～17:30

場所： 3号棟3階 332 教室

主催： FD支援委員会／総務課（共催）

進行： 総務課

研修内容： 1. 学習成果可視化が求められる背景
2. 他大学での学習成果可視化
3. アセスメントポリシー策定に向けて など

参加状況：

所属	参加者数
スポーツ教育学科	10
健康福祉学科	6
教育学科	16
芸術学科	4
心理カウンセリング学科	6
こども学科	8
事務局	44
参観者合計	94



(3) 第3回 FD/SD 研修会

研修会名： 障がい学生支援に関する説明会

日時： 令和6年3月7日(木) 15:30～16:40

場所： 1号棟3階 135教室 ※後日オンデマンド配信

主催： FD支援委員会／保健センター運営委員会／総務課（共催）

講師： 障がい学生支援室 コーディネーター 飯竹 俊明

進行： FD支援委員会委員長（教育文化学部芸術学科 教授） 松澤衛

研修内容： 次年度から合理的配慮が義務化されることをふまえ、全教職員の合理的配慮及び 障がい学生支援に関する内容についての共通認識を図ります。

- ・ 障がいの社会モデル
- ・ 改正障害者差別解消法（してはいけないこと、しなければいけないこと）
- ・ 本学の取り組み状況および課題
- ・ 事例紹介



受講者アンケートレポート

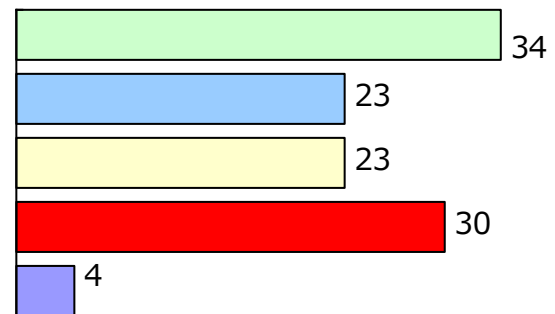
■ 参観教職員数

所属	参観者数
スポーツ教育学科	4
健康福祉学科	6
教育学科	17
芸術学科	4
心理カウンセリング学科	1
ライフデザイン学科	1
こども学科	6
事務局	31
参観者合計	70

参観者からアンケートを募り、回答いただいた 54 件から、アンケート内容をレポートします。

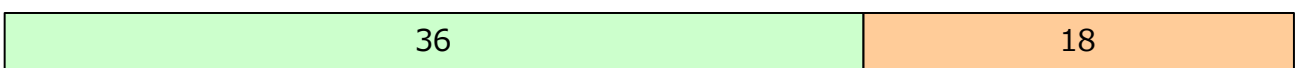
1. 参加動機について（当てはまるもの複数選択可）

- (1)自身の専門／現職務に関係深い
- (2)この分野に関心がある
- (3)幅広い知識／技能を身につけたい
- (4)関連する問題／懸念事項が身近にある
- (5)学内／短時間で気軽に参加できそうだった



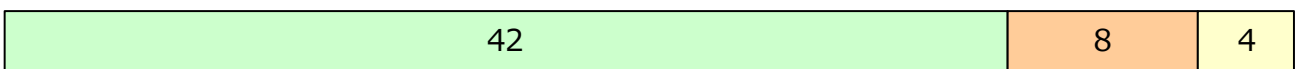
2. 内容について

大変理解できた まあまあ理解できた あまり理解できなかった ほとんど理解できなかった



3. 研修会全体について

大変良かった まあまあ良かった 普通 あまり良くなかった 良くなかった



(4) ICT 相談会「実施状況報告」

内容： Office365 や Adobe 製品、遠隔授業での効果的な ICT 活用術／操作方法などを
レクチャ／質疑応答、並びに個別対応等

対象： 本学教職員 ※遠隔会議サイトを教職員に公開（自由参加）

講師： FD 支援委員会 委員長（芸術学科 教授） 松澤 衛

開催月	開催数
令和3年 4月	3
5月	5
6月	3
7月	2
8月	7
9月	5
10月	1
11月	2
12月	0
令和4年 1月	1
2月	10
3月	2
開催数 合計	41

なお、ICT 相談会の拡大版として「Adobe Express」に関する体験イベントを開催した。
内容については、次ページを参照のこと。

(5) Adobe Express セミナー

令和6年度より Adobe Express を活用した講義が設定されることを受け、学生／教職員へ体験イベントを開催した。

★Adobe Express デザインセミナー

【イベント概要】

日時： 令和5年11月20日(月) 16:30～18:00

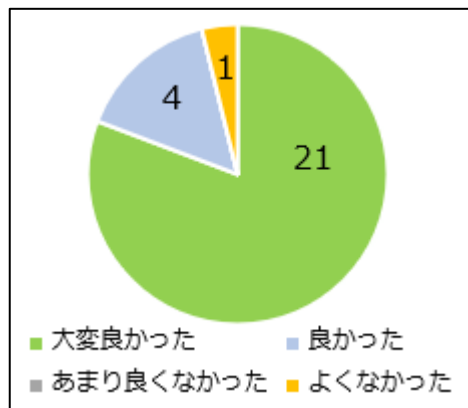
場所： 5号棟2階 527 情報スタジオ／528 情報スタジオ

対象： 学生／教職員

内容： Adobe Express を広く活用いただくため、伝わるデザイン、SNS やポスター等で魅力的でインパクトのあるビジュアルを作成するためのテクニックなど、Adobe 公認 エバンジェリストの境先生から直接教えていただきます。

【参加状況】

学生 50 名弱、教職員 10 名が参加し、Adobe Express で AI を活用した自己紹介スライドの作成などを行った。



※アンケート回答者 26 名



★Adobe Express 講習会

【イベント概要】

日時： 令和6年3月21日(木) 10:00～11:30

場所： 5号棟2階 528 情報スタジオ

対象： 教職員

内容： 来年度より新たに Adobe Express の導入が予定されており、情報機器操作(必修科目)では多くの学生が学びます。生成 AI による画像作成や動画作成、

プレゼンテーション資料作成など、幅広く活用できる場面が多くあるので、是非この機会に Adobe Express を習得しましょう！

【参加状況】

教職員 28 名（FD スタッフ含む）が参加し、Adobe Express で生成 AI を活用したポートレート作成などを行った。参加者は生成 AI に対する興味が高い様子で、実際にいくつかの質問を投げかけて挙動を確認する場面もあった。

今回の研修会を受けて Adobe Express を使ってみたいとの声も挙がっている。



3. 授業改善アンケート

(1) 前学期 大学・短期大学部 授業改善アンケート集計レポート

アンケートについて

『FD』（ファカルティ・ディベロップメント：授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な活動）の一環として、本学では全教員を対象に『授業改善アンケート』を実施するものとします。

授業に関する各種評価項目を『受講生観点』で回答いただくもので、教員はアンケートの評価を活用し、以て、授業改善につなげていただきます。

《 実施概要 》

アンケート実施方法： 教員各々が開講されている科目のうち、任意な科目をアンケート対象として選定いただき、授業に関する各種評価項目を受講生に回答いただきます。

専用ウェブサイトから無記名で回答いただきます。

アンケート調査期間： ～ 令和05年08月04日

アンケート実施授業数： 243 授業

対象学生のべ数： 4,551 人

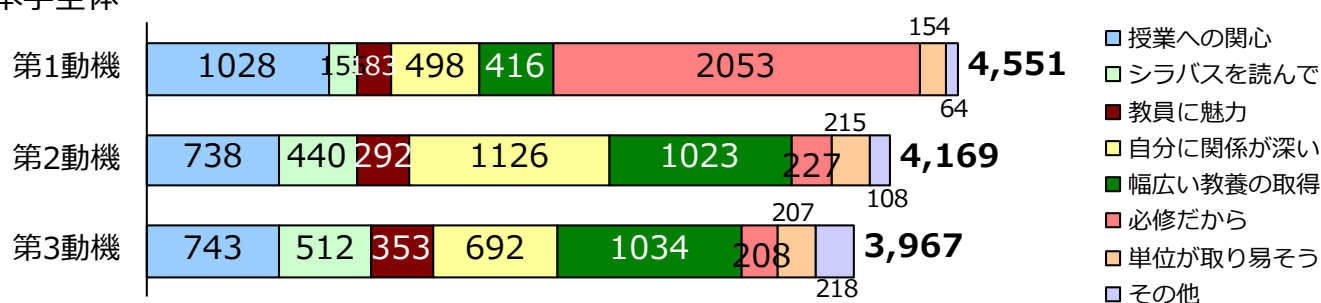
アンケート実施授業 担当教員所属	アンケート 実施授業数	対象学生 のべ数
生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科	36	837
生涯スポーツ学部 健康福祉学科	24	347
教育文化学部 教育学科	47	1,573
教育文化学部 芸術学科	8	72
教育文化学部 心理カウンセリング学科	11	232
短期大学部 ライフデザイン学科	9	86
短期大学部 こども学科	35	439
非常勤 大学開講分	47	906
非常勤 短大開講分	26	59
合計	243	4,551

次ページ以降、質問毎の集計内容をレポートいたします。

※ アンケート実施教員が自由に質問内容を設定できる『オプション質問』については、実施教員により質問趣旨が異なり（授業理解関連／受講環境関連／学びと未来像など）、集計値の単純比較が合理的ではないため、集計対象から除外しております。

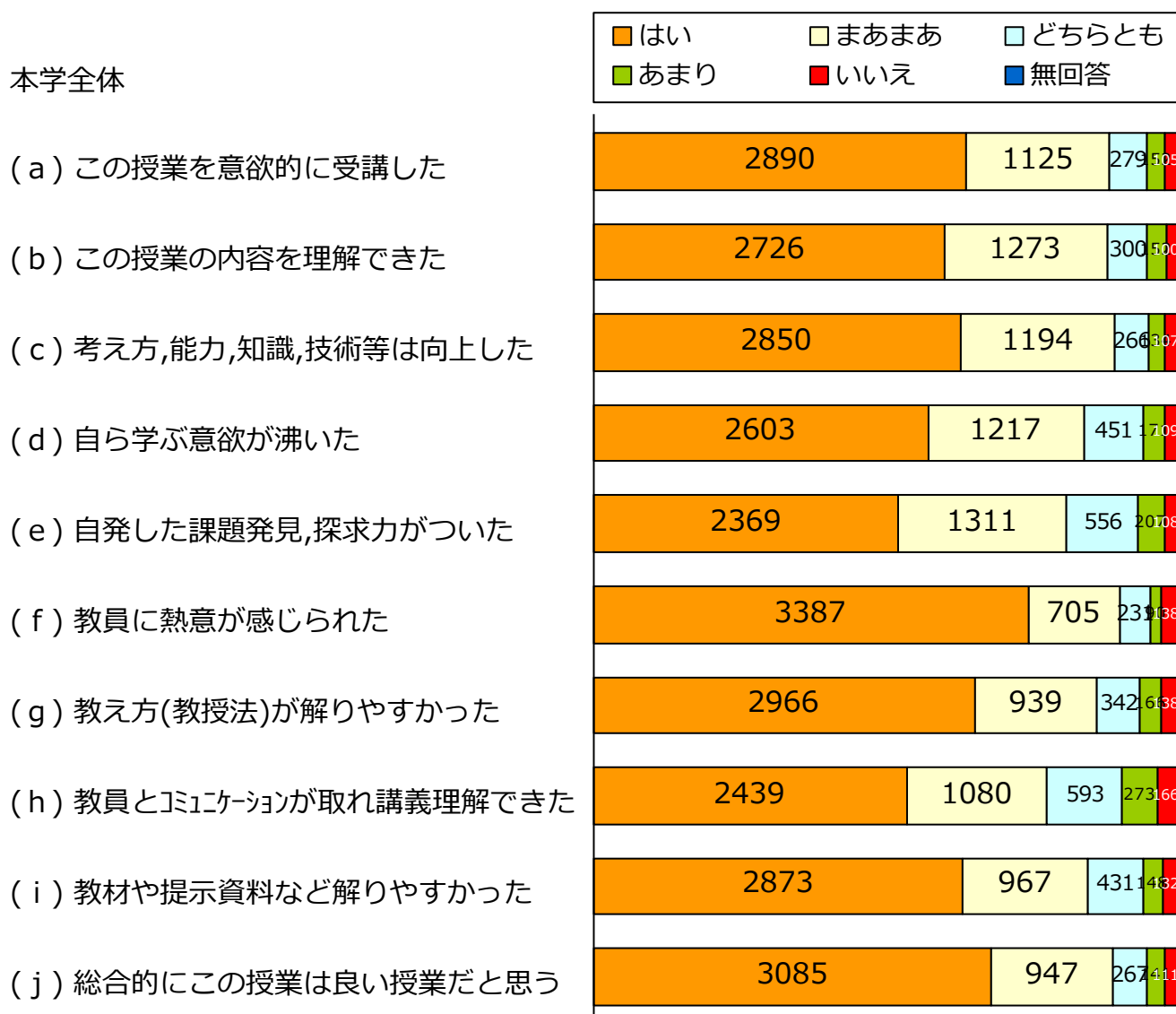
【質問】 この授業を履修した動機を強い順に3つ選択してください

本学全体



【質問】 下記について5択で回答してください

本学全体



(2) 前学期 大学院 授業改善アンケート集計レポート

■アンケート対象者数

※ 在籍者数は令和5年6月1日時点

研究科	1年次 回収／在籍	2年次 回収／在籍	3年次 回収／在籍
人間福祉学研究科 臨床心理学専攻	3 / 4	2 / 5	—
生涯学習学研究科 生涯学習学専攻	2 / 3	4 / 9	—
生涯学習学研究科 生涯学習学専攻 修士課程	2 / 5	1 / 4	—
生涯学習学研究科 生涯学習学専攻 博士後期課程	2 / 3	2 / 3	2 / 3

以下、回収アンケート 20 枚 を基に集計します。

■全研究科 回答総計

設問Ⅰ 今学期の修士課程を通して、講義・演習へ積極的に取り組みましたか。

とても積極的に 取り組めた	取り組めた	あまり 取り組めなかった	全く積極的に 取り組めなかった
9	11	0	0

設問Ⅱ 今学期の講義・演習の内容や方法は、本専攻として充実していたと感じましたか。

とても 充実していた	充実していた	あまり 充実していなかった	全く 充実していなかった
11	8	1	0

設問Ⅲ 今学期の授業科目は、本専攻についての専門性や幅広い知見を得られるものでしたか。

とても 得られた	得られた	あまり 得られなかった	全く 得られなかった
11	8	1	0

(3) 後学期 大学・短期大学部 授業改善アンケート集計レポート

アンケートについて

『FD』（ファカルティ・ディベロップメント：授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な活動）の一環として、本学では全教員を対象に『授業改善アンケート』を実施するものとします。

授業に関する各種評価項目を『受講生観点』で回答いただくもので、教員はアンケートの評価を活用し、以て、授業改善につなげていただきます。

《 実施概要 》

アンケート実施方法：教員各々が開講されている科目のうち、任意な科目をアンケート対象として選定いただき、授業に関する各種評価項目を受講生に回答いただきます。

専用ウェブサイトから無記名で回答いただきます。

アンケート調査期間：～ 令和06年02月02日

アンケート実施授業数：196 授業

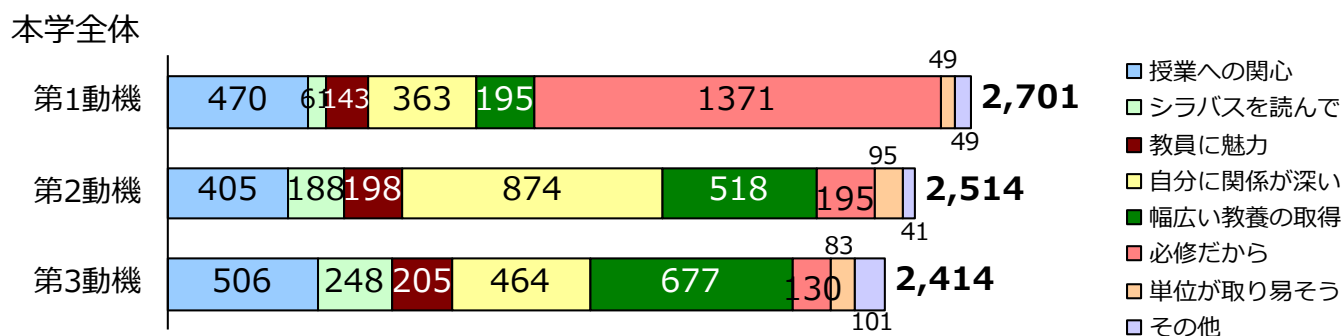
対象学生のべ数：2,701 人

アンケート実施授業 担当教員所属	アンケート 実施授業数	対象学生 のべ数
生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科	34	773
生涯スポーツ学部 健康福祉学科	21	129
教育文化学部 教育学科	49	775
教育文化学部 芸術学科	8	35
教育文化学部 心理カウンセリング学科	7	102
短期大学部 ライフデザイン学科	2	9
短期大学部 こども学科	26	366
非常勤 大学開講分	38	462
非常勤 短大開講分	11	50
合計	196	2,701

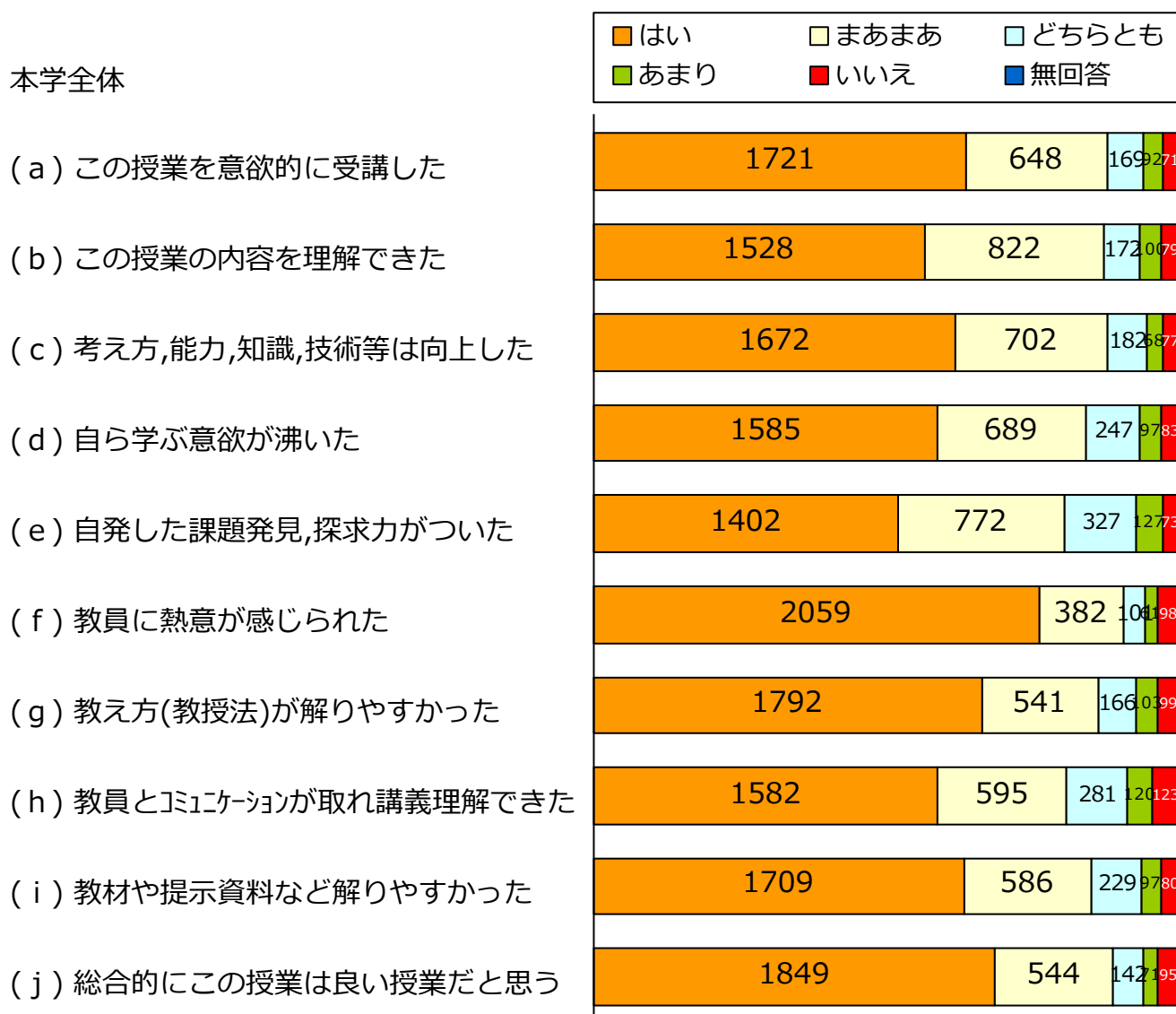
次ページ以降、質問毎の集計内容をレポートいたします。

※ アンケート実施教員が自由に質問内容を設定できる『オプション質問』については、実施教員により質問趣旨が異なり（授業理解関連／受講環境関連／学びと未来像など）、集計値の単純比較が合理的ではないため、集計対象から除外しております。

【質問】 この授業を履修した動機を強い順に3つ選択してください



【質問】 下記について5択で回答してください



(4) 後学期 大学院 授業改善アンケート集計レポート

■アンケート対象者数

※ 在籍者数は令和5年10月1日時点

研究科	1年次	2年次	3年次
	回収／在籍	回収／在籍	回収／在籍
人間福祉学研究科 臨床心理学専攻	4 / 4	5 / 5	—
生涯学習学研究科 生涯学習学専攻	3 / 3	5 / 9	—
生涯学習学研究科 生涯学習学専攻 修士課程	0 / 5	3 / 4	—
生涯学習学研究科 生涯学習学専攻 博士後期課程	1 / 3	2 / 3	0 / 3

以下、回収アンケート 23 枚 を基に集計します。

■全研究科 回答総計

設問Ⅰ 今学期の修士課程を通して、講義・演習へ積極的に取り組みましたか。

とても積極的に 取り組めた	取り組めた	あまり 取り組めなかった	全く積極的に 取り組めなかった
10	12	1	0

設問Ⅱ 今学期の講義・演習の内容や方法は、本専攻として充実していたと感じましたか。

とても 充実していた	充実していた	あまり 充実していなかった	全く 充実していなかった
16	5	2	0

設問Ⅲ 今学期の授業科目は、本専攻についての専門性や幅広い知見を得られるものでしたか。

とても 得られた	得られた	あまり 得られなかった	全く 得られなかった
16	7	0	0

4. 学生 FD 活動

学生 FD スタッフ「ambient (アンビエント)」は学生視点ならではの観点で FD 活動を実施しており、学生教職員での意見交換イベント「翔タイム」をはじめ学内外問わず不定期に活動を開催しております。ここ数年は新型コロナウイルス感染拡大防止対策で活動が制限されておりましたが、活動制限が緩和され、少しずつではありますが活動再開を進めています。

★ 翔タイム！「10年後の北翔大学を考えてみよう」

「10年後の北翔大学を考えてみよう」というテーマで学生教職員が7グループに分かれ「実現可能な10年後の北翔大学」のアイデア出し／意見交換などを行いました。

以降、2ヶ月程度かけて各グループは Teams (遠隔コミュニケーションツール) などを活用して意見交換／アイデアをブラッシュアップし、学長に向けてプレゼンテーションしました。

主催： 学生 FD アンビエント

日時： 【第1回】 令和5年8月2日(水) 16:30~18:30

【第2回】 令和5年9月26日(火) 16:30~18:00

場所： 7号棟3階 730 情報スタジオ

内容： 【第1回】 グループワークで「10年後の北翔大学に対するアイデア」を出し合い、2ヶ月程度をかけてグループ毎にプレゼンテーション資料を作成します。

【第2回】 学長へプレゼンテーションを行い、最優秀プレゼンを選考します。

参加者： 学生 21名／教員 8名／職員 7名



5. FD 支援委員会開催状況

令和5年度 FD 支援委員会 構成員

委員長：	松澤 衛	(教育文化学部 芸術学科)
副委員長：	吉川 巧	(FD 支援オフィス担当課長)
委員：	瀧澤 聡	(生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科)
	山道 祐子	(生涯スポーツ学部 健康福祉学科)
	畑江 郁子	(教育文化学部 教育学科)
	寺田 香	(教育文化学部 心理カウンセリング学科)
	石澤 優子	(短期大学部)
事務局：	田村 友一	(FD 支援オフィス)
	高田 尚樹	(FD 支援オフィス)

第1回 FD 支援委員会 令和5年4月3日(月)開催 委員出席率 100%

【報告・連絡事項】

- ・顔合わせ

第2回 FD 支援委員会 令和5年4月25日(火)開催 委員出席率 100%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告
- ・ 令和4年度事業報告
- ・ 令和4年度予算要求額対執行実績報告
- ・ 第1回 FD/SD 研修会について
- ・ 《その他》学修成果の可視化に係る講習会について

【審議事項】

- ・ 令和5年度 FD 活動スケジュールについて
- ・ 授業コンサルテーションの検討事項について
- ・ 授業改善アンケートの検討事項について

第3回 FD 支援委員会 令和5年5月23日(火)開催 委員出席率 100%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告
- ・ 第1回 FD/SD 研修会「初任者研修会」開催報告

【審議事項】

- ・ 授業コンサルテーションの検討事項について
- ・ 授業改善アンケートの検討事項について

第4回 FD 支援委員会 令和5年6月27日(火)開催 委員出席率 86%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告
- ・ 北海道 FD・SD 協議会 総会 開催報告
- ・ つばさ FD 協議会 開催連絡
- ・ イベント開催案内
- ・ 《その他》学修成果の可視化の講習会について

【審議事項】

- ・ 授業コンサルテーションの申込について
- ・ 授業改善アンケートの検討事項について
- ・ 学生 FD 「翔タイム！～10年後の北翔大学を考えてみよう～」について

第5回 FD 支援委員会 令和5年7月25日(火)開催 委員出席率 100%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告
- ・ つばさ FD 協議会 参加報告
- ・ FD/SD 研修会「学修成果の可視化について」(仮称)の開催連絡
- ・ 学生 FD「翔タイム！～10年後の北翔大学を考えてみよう～」参加予定者状況
- ・ 《その他》授業改善アンケートの分析について

第6回 FD 支援委員会 令和5年9月26日(火)開催 委員出席率 86%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告
- ・ SD/FD 研修会「学修成果の可視化について」開催報告
- ・ 北海道 FSDS フォーラム 2023 報告
- ・ 前学期 大学院 授業評価アンケート状況について
- ・ 前学期 大学・短大 授業改善アンケート状況について
- ・ 学生 FD「翔タイム！10年後の北翔大学を考えてみよう」の経過について
- ・ 大学基準協会インタビュー調査について

【審議事項】

- ・ 令和6年度事業計画について
- ・ 令和6年度予算要求について
- ・ 後学期 大学院 授業評価アンケートの実施について
- ・ 後学期 大学・短大 授業改善アンケートの実施について
- ・ 後学期 授業コンサルテーションの実施について
- ・ 第12回 FD 支援委員会 開催日変更について

第7回 FD 支援委員会 令和5年10月24日(火)開催 委員出席率 100%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告
- ・ 令和5年度学生 FD「翔タイム！10年後の～」開催報告
- ・ 大学基準協会インタビュー調査について報告
- ・ 後学期 授業コンサルテーション募集状況について
- ・ 4大学合同 FD・SD フォーラム 案内
- ・ 北翔アンビエント活動報告会 開催について

【審議事項】

- ・ 令和5年度 FD 活動報告の作成について
- ・ 《その他》後学期授業コンサルテーションについて

第8回 FD 支援委員会 令和5年11月28日(火)開催 委員出席率 100%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告
- ・ 後学期 授業コンサルテーションについて
- ・ 《その他》 令和6年度・FD 支援委員会 事業報告書の文言修正について
- ・ 《その他》 Adobe Express 講習会について

第9回 FD 支援委員会 令和5年12月19日(火)開催 委員出席率 86%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告
- ・ “つばさ” 学生主体型授業「合同成果発表コンテスト」

【審議事項】

- ・ 第3回 FD/SD 研修会について

第10回 FD 支援委員会 令和6年1月23日(火)開催 委員出席率 100%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告

【審議事項】

- ・ 第3回 FD/SD 研修会の題材変更について

第11回 FD 支援委員会 令和6年2月20日(火)開催 委員出席率 71%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告
- ・ 授業アンケート 後学期 集計レポートについて報告
- ・ FD ネットワーク“つばさ” FD 協議会について
- ・ FD ネットワーク“つばさ”研究年報原稿作成について
- ・ 第3回 FD/SD 研修会について
- ・ 《その他》 Adobe Express 講習会について

第12回 FD 支援委員会 令和5年3月19日(火)開催 委員出席率 71%

【報告・連絡事項】

- ・ ICT 相談会開催状況報告
- ・ 第3回 FD/SD 研修会 開催報告
- ・ 授業アンケート R5 後学期 教員からの意見/回収率考察について報告
- ・ FD ネットワーク“つばさ” FD 協議会 開催報告
- ・ Adobe Express 講習会 開催について

【審議事項】

- ・ 令和5年度 FD 活動報告書について